



県学給だより

No.47

発行日：令和4年1月1日
 発行者：公益財団法人
 静岡県学校給食会
 〒420-0856
 静岡市葵区駿府町1-12
 TEL：054-254-7428
 FAX：054-251-0879
 URL：http://www.sgk.or.jp



新年おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年10月以降、国内の新型コロナウイルス感染者数は落ち着いてきましたが、感染力が強い変異株が発見されるなどまだまだ気を抜くことは出来ない状況です。引き続き三密を避け、丁寧な手洗いや正しくマスクを着用し感染防止に努めましょう。



さて、今年は「寅(とら)年」ですが、干支で表すと「壬寅(みずのえ・とら)」にあたり、植物に例えると厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる状態を表しているとされています。また、虎は勝利の象徴です。令和4年はコロナに打ち勝ち、虎のように雄々しくスピーディーに行動したいものです。

□ 基幹商品の価格動向等

○米

農林水産省は2021年12月8日、「令和3年(2021年)産 水陸稲の収穫量」を公表しました。作況指数は全国平均で101「平年並み」(静岡は平均で97「やや不良」、地域別でも東部、西部とも97「やや不良」)となりました。

都道府県別の作況指数は、北海道が108で最も高く唯一の「良(105以上)」、山形や愛媛など8県が「やや良(105~102)」、25府県が「平年並み(101~99)」、北陸・東海以西を中心に13都県が「やや不良(98~95)」となっており、作付面積が最も大きい新潟が96と全国で最も指数が少なくなりました。全国の主食用米の作付面積は前年より減少し、予想収穫量は700万7千トン(前年産比約3.0%減)が見込まれています。

卸業者間の取引価格は、新型コロナウイルス禍に伴う外食等での米の消費が振るわず、産地では2020年産米の在庫を抱えるなど荷余り感が強いため、前年より値下がりしています。

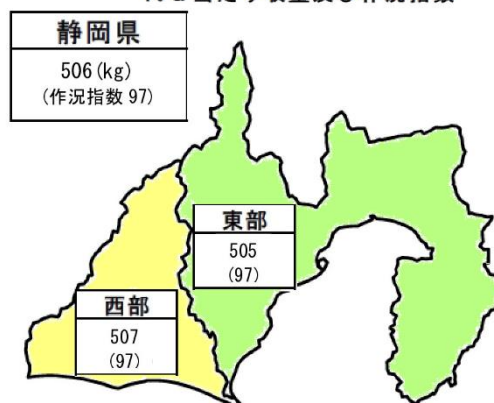
JA 静岡経済連の2021年産静岡県産米販売価格は、前年産の価格より約8.8%の値下げとなり、令和3年度1~3月分の学校給食用精米(標準米)の供給価格は、本会において更に価格調整(値引き)を行うことから、前期(4~12月分)比で10.9%の値下げとなりました。

(石上、田形)

○小麦粉(パン、めんの原料)

2021年10月期の輸入小麦政府売渡価格は、輸入小麦の直近6カ月(2021年3~9月)の平均買付価格が、米国産・カナダ産小麦に対する中国の旺盛な買付け、特に高騰したトウモロコシに代替する飼料用需要などで国際価格が大幅に高騰していること、更に6月以降日本向け小麦産地において高温乾燥により作柄が悪化し価格が高騰していること、海上運賃が大幅に上

図 水稲の作柄表示地帯別
10a 当たり収量及び作況指数



関東農政局統計部「令和3年産水陸稲の収穫量(関東農政局内)12月8日公表の補足資料」より

昇していること等から、5銘柄平均で前期比19.0%の上昇となりました。

国産麦については、農林水産省が令和3年11月30日に公表した「令和3年産麦類(子実用)の作付面積及び収穫量」によると、全国の小麦収穫量は、天候に恵まれ、生育が順調で登熟も良好であったため前年比14%増加となりました。

学校給食用小麦粉は、民間流通の国産小麦100%(北海道・滋賀県産「ゆめちから」60%：静岡県産「きぬあかり」40%)を使用しています。令和3年産の入札における落札価格は「ゆめちから」の前年産比86.9%、「きぬあかり」が前年産比96.1%と値下がりしましたが、製粉工場における買入価格は輸入小麦の価格変動による価格調整により、前期(4~12月分)比で約8.7%の値上げになりました。

これに伴い、令和3年度1月~3月分の学校給食用パンとめんの供給価格は、値上げとなるところですが、本会において価格調整(値引き)を行い、前期(4~12月分)価格を据え置くこととしました。

(石上、田形)

○砂糖(パンの副原料)

製糖最大手の2社(三井製糖、大日本明治製糖)は原料糖(粗糖)の輸入コストを転嫁して、12月1日から出荷価格を6円/kg(3%)引き上げました。値上げは1月(5円/kg)と6月(6円/kg)に続き今年3度目となり、値上げが需要家に浸透した場合、上白糖の相場は、204~205円/kgとなり、約36年ぶりの高値水準となります。

原料糖(粗糖)は、主産地ブラジルが干ばつや霜害などの天候不順に見舞われ、供給不安が高まっていること、原油価格の上昇を受けてサトウキビがバイオエタノールに生産シフトする観測もあり相場が上昇しています。更に、円安が進んでいることや海上運賃の上昇などにより輸入コストも上昇しています。

本県における学校給食用パン副原料の砂糖は、平成29年度より、国産100%(北海道産)のてん菜糖を精製した上白糖を使用しています。

国産の砂糖価格は、国の政策支援の実施により、安価な外国産原料糖を使用した砂糖と同水準に設定されており、砂糖の卸売価格及び小売価格は概ね国際相場に連動した動きになっています。

(石上、田形)

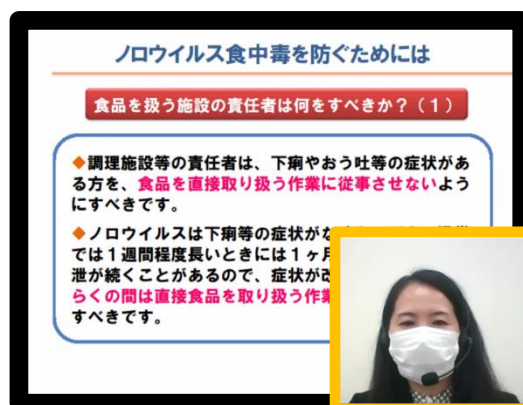
□学校給食の衛生管理

○学校給食食品衛生責任者講習会を開催

11月12日、パン・めん加工委託工場、炊飯委託工場及び県内の一般商品製造工場並びに本会協力会(配送委託業者)を対象に、学校給食食品衛生責任者講習会をオンライン形式にて開催しました。この講習会は、衛生管理の改善・充実と異物混入防止を図ることを目的として毎年開催(昨年度はコロナ禍のため資料配布のみ)しています。

今年度は県健康福祉部生活衛生局衛生課食品監視班大石沙織専門主査を講師に招き、「食中毒防止対策及び最近の食品衛生情報について」と題し、最近の食中毒事故に関する情報やノロウイルス食中毒防止及び食品衛生法の改正による「HACCPに沿った衛生管理の導入」について講義を行いました。平易な語り口調でたいへん分かりやすく、受講者の衛生管理の意識向上が期待されます。

(小野田圭吾)



○学校給食パン米飯協同組合が異物混入防止研修会を開催

10月22日に静岡県学校給食パン米飯協同組合主催のパン加工委託工場及び炊飯委託工場を対象とした異物混入防止研修会に参加しました。(密を避けるため集合形式とオンラインの併用開催)

本年度も(株)サイゼリヤの小笠原義倫品質保証室長を講師に迎え、日頃の工場運営における衛生対策のポイントについて、実際に成功している工場の例を用いながらわかりやすく解説していただき、衛生管理のポイントを再確認する良い機会となりました。(小野田圭吾)



□お知らせ

○令和3年度食に関する図画コンクール入賞作品決定

令和3年度「食に関する図画コンクール」で作品を募集した結果、県内の47学校より275作品、1団体(絵画教室)より4作品、個人より3作品、合計で282作品の応募がありました。



10月27日、美術専門家の白井嘉尚先生(静岡大学名誉教授)を審査委員長として審査会を開催し、小学校低学年の部96点、小学校中学年の部59点、小学校高学年の部33点、中学校の部79点、特別支援の部15点の中から部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞2点、入選3点を決定しました。表彰式等は実施せず、所属学校(団体)の学校(団体)長から、入賞者に賞状及び副賞を贈呈していただきました。

入賞作品は巻末の「紙上ギャラリー」をご覧ください。

(前田)

○清水冷凍の新製造ライン(自動数量カウント・計量)を確認

10月8日、本会の冷凍魚の製造工場である(株)清水冷凍<静岡市清水区>の新製造ラインの現地確認をしました。

この工場では学校給食向けの魚の切身加工や澱粉付製品、パン粉付製品の製造を行っています。

従来は作業員が製品を一つ一つ計量し、数えて袋詰め作業を行っていましたが、入数違いが発生しご迷惑をお掛けすることがあったため、今回、自動数量カウント及び自動計量機器を導入しました。生産効率が上がり、計量違いや入数違いもなくすことができ、従業員の労務も軽減され、より良い製品づくりが出来る環境が整いました。また、工場内は整理整頓が行き届いており、衛生的に製品が取扱われていることを確認しました。



(大久保・小林)

○学校パン給食推進協議会静岡プロジェクト委員会活動報告

2021年度学校パン給食推進協議会静岡プロジェクト委員会では、学校給食用の減塩パン及び食物繊維入りパンの研究開発について試作検討を重ね、減塩しても美味しさを損ねることのない減塩パンを開発しました。11月に浜松市庄内学園(小中一貫校)の児童生徒による試食会を実施しましたが、児童生徒からは「いつも食べているパンと変わりなく美味しく食べることができた」との感想がありました。

この試食会での結果を踏まえ、学校給食用パンについて小麦粉 100 に対する食塩配合率を 1.8%から 1.5%に引き下げること、また、加工パンとして食物繊維入りのパンを取扱う方針が示されました。

本会では、これについて1月開催の物資委員会に諮り、令和4年度4月からの供給に向けて準備を進めて参ります。

また、同委員会では静岡県の学校給食用パンが全国に先駆けて国内産小麦 100%の小麦粉を使用していることの周知を目的としたリーフレットを作成し12月に県内小・中・特別支援学校など 676ヶ所に配布しました。
(小野田圭吾)



委員会の様子



試食会の静岡新聞記事



国産小麦パンのリーフレット



○パン、めんのビタミン強化終了へ(令和4年3月末)

学校給食では、長年ビタミン B1・B2 を強化した小麦粉を使用してパン及びめんを供給してきました。

これは、かつて国が管理していた学校給食用小麦粉の規格から続いており、不足しているビタミンを補う目的で昭和 28 年 6 月文部科学省(当時の文部省)の通達により添加されたことに始まりました。その後、様々な経緯を経て、平成 14 年度からは各都道府県学校給食会に移管され、学校給食用小麦粉の規格は各都道府県学校給食会が独自に定めることとなりましたが、本県では、その必要性からビタミン強化を継続してきました。

しかしながら、3月を以って添加しているビタミン強化剤の販売が終了となり、これに代わる製品が存在しないため、学校給食用パン、めんのビタミン強化は本年度(3月)を以って終了となります。

なお、学校給食用精米(米飯)のビタミン強化については継続実施します。
(田形)

○第72回全国学校給食研究協議大会オンライン開催、久保田栄養教諭が文科大臣表彰受賞

10月21日・22日、第72回全国学校給食研究協議大会が北海道で開催されました。第71回大会(R2年度)は新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりましたが、今大会は感染症対策をとり、はじめてのオンライン開催となりました。

全体会では、文部科学省説明、『「日常生活の食事」に生きる学校給食』と題したシンポジウムの他、文部科学大臣表彰の表彰式があり、学校給食優良学校等(学校)12校、同(共同調理場)1場、学校給食功労者(学校給食関係者)16名、学校給食功労団体(学校給食関係団体)1団体が表彰されました。



本県からは学校給食の普及充実に貢献されている久保田由美子栄養教諭(島田市立大津小学校)が受賞しました。
(渋谷)

○第16回全国学校給食甲子園で県立富士特別支援学校が優秀賞受賞

第16回全国学校給食甲子園～地場産物を活かした我が校の自慢の料理～の決勝大会が12月4日に開催され、全国1,355校の応募の中、県立富士特別支援学校(滝浪永梨学校栄養職員・金子由紀子調理員)が見事優秀賞に輝きました。優勝や準優勝、特別賞に次ぐ栄誉となったこの献立は、同校が昨年度より毎月一回実施している「オーガニック給食」の一環として今年の7月に実際に提供されたもので、地元の生産者の協力を得て有機野菜をふんだんに使用しています。さらに児童・生徒がおいしく味わいながら、地元の産物を学ぶように駿河湾産のしらす干しや桜えび、養殖収穫量日本一を誇る富士宮のにじますなど静岡県の自然の恵みを受けた食材も使用しています。

同校では食育活動の一環で小学部はみかん狩り、中学部はお茶摘み体験なども行っており、それらに関連した献立になっていることも上位入賞の大きなポイントになったようです。限られた予算の中で毎日の給食に全力を注ぐ姿勢に大変感銘を受けました。(齊藤)

メニュー

- ・駿河湾しらすごはん
- ・牛乳
- ・富士宮白糸産にじますのお茶天ぷら
- ・桜えび入りおひたし
- ・富士宮有機野菜のみそ汁
- ・静岡県産冷凍みかん



□県学給規格変更商品等のご案内

変更	スクールがんもどきミニ	変更	県内産ブロッコリー	<p><取扱一時中止商品></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆県内産かます米粉お茶フライ(35g・45g) ◆さんま開き澱粉付(35g・45g) → 再開時期未定 <p><3月末で取扱を廃止する商品></p> <p>使用数量減少のため、下記19品目の取扱いを廃止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸入マンゴー缶詰(15mmタ°イ) ・カレールーク(食塩不使用、1kg) ・中華ドレッシング(200ml) ・具だくさんたまねぎドレッシング(200ml) ・ノオイルフレンドドレッシングタイプ(200ml) ・ノオイル胡麻ドレッシングタイプ(200ml) ・ノオイル青じそドレッシングタイプ(200ml) ・ノオイル柑橘ドレッシングタイプ(200ml) ・黒豆きなこクリーム(10g*40) ・国産フライドチキン(平形、40g・50g) ・お好み焼き(40g・50g) ・国産いか短冊ねじり(1.5*5cmカット、1kg) ・さわら切身(40g・50g・60g) ・さわら角切(1.5cm角・2cm角、1kg) ・ししやも澱粉付(L・2L) ・かにかまぼこ(ほぐし、1kg) ・フィッシュボールこんにんじん(1kg、約5g/個) ・フィッシュボールかぼちや(1kg、約5g/個) ・フィッシュボールほうれん草(1kg、約5g/個)
	1kg/袋		1kg/袋	
町田食品	平林産業			
アレルギー物質の【ごま・やまいも】を抜き、スクールがんもどき(30g)と同じ配合に見直しました。全学栄養いせん製品です。	国産(主に愛知県産)から静岡県(掛川市)産に産地変更しました。			

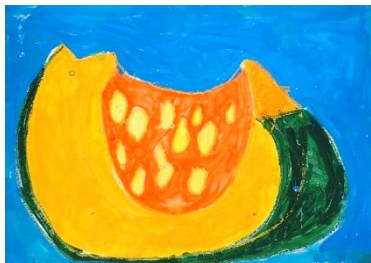
※ お問い合わせ・サンプル依頼等は、本会(TEL:054-254-7428)までご連絡下さい。(大久保)

令和3年度「食に関する図画コンクール」紙上ギャラリー

---- (小学校低学年の部) ----



🌟 「給食いただきます!!」
御殿場市立朝日小学校(1年) 深瀬透司



🌟 「わたしの好きなカボチャ」
三島市立山田小学校(2年) 山本彩華



🌟 「おいしくいただきます。」
浜松市立新津小学校(1年) 伊藤寧音



🌟 「おいしい給食」
浜松市立萩丘小学校(2年) 富田詠斗



🌟 「うなぎのかばやき給食おいしかったな」
浜松市立双葉小学校(1年) 伊藤和



🌟 「おいしく食べよう」
富士市立岩松小学校(1年) 遠藤羽菜

---- (小学校中学年の部) ----



🌟 「おいしい給食いただきます」
浜松市立鴨江小学校(3年) 鈴木志保



🌟 「家族でしゃぶしゃぶ」
浜松市立双葉小学校(4年) 浅野圭汰



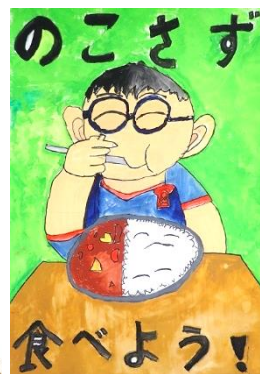
🌟 「なんでも食べる元気な子」
浜松市立双葉小学校(4年) 松本利陽



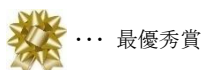
🌟 「LOVE♡米」
小山町立北郷小学校(3年) 込山大智



🌟 「家族全員でまた、ごはんを食べれる日が来るといいな。～みんなで食べると、ごはんがとってもおいしいね～」
焼津市立焼津西小学校(4年) 村田侑翼



🌟 「のこさず食べよう！」
沼津市立愛鷹小学校(3年) 川口健流



... 最優秀賞



... 優秀賞



... 入選

令和3年度「食に関する図画コンクール」紙上ギャラリー

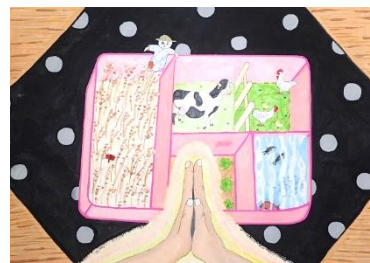
---- (小学校高学年の部) ----



「地元の食材に感謝しよう」
浜松市立和地小学校(5年) 今泉美空



「みんなに感謝していただきます」
静岡市立安西小学校(6年) 佐原葵



「いただきます。感謝があふれるお弁当」
浜松市立豊西小学校(6年) 伊藤小夏



「給食は栄養満点」
焼津市立焼津西小学校(6年) 北川由那



「あなたの食品ロスが命を変える」
沼津市立愛鷹小学校(5年) 植松実咲



「感謝をこめていただきます」
沼津市立愛鷹小学校(6年) 鈴木蒼空

---- (中学校の部) ----



「おいしく楽しい給食」
浜松市立南部中学校(2年) 瀬崎葵衣



「忘れないで 命への感謝と食べれる幸せ」
浜松市立西部中学校(2年) 鈴木那奈



「地域の食べものを大切に!」
三島市立北上中学校(2年) 浅田友里



「あなたの食べ方で世界が変わる」
浜松市立西部中学校(2年) 山田紗愛



「三食」
富士宮市立富士宮第二中学校(3年) 小林葵



「食に感謝!」
静岡市立末広中学校(2年) 山下峰櫻



... 最優秀賞



... 優秀賞



... 入選

令和3年度「食に関する図画コンクール」紙上ギャラリー

---- (特別支援の部) ----



🌟 「静岡いちご」
静岡県立静岡北特別支援学校
(中学部3年) 海野いつみ



🌟 「たろうくとたべものパレード」
浜松市立萩丘小学校(5年)
鈴木亜由美



🌟 「ぎゆうにゆうだいすき」
静岡県立浜松聴覚特別支援学校(小学部5年)
デラ クルス クライス チェスター シブノ



🌟 「食べよう給食、食べようごはん」
静岡県立浜松聴覚特別支援学校
(中学部1年) 鈴木翔一朗



🌟 「おかわり!!」
静岡県立浜松聴覚特別支援学校
(中学部2年) 坂井湊



🌟 「おばあちゃんちの夏やさい」
浜松市立追分小学校(4年) 金野愛



県内教育施設ギャラリーでの入賞作品展示スケジュール

展示会場		展示期間	営業時間
浜松市	浜松市教育会館ギャラリー (浜松市北区東三方町 149-2 TEL053-482-7640)	12月22日(水) ～1月28日(金)	8時30分～16時30分 (土、日、祝日、12/24～1/5は 除く、最終日は15時まで)
静岡市	静岡県教育会館ギャラリー (静岡市葵区駿府町 1-12 TEL054-252-1011)	2月9日(水) ～16日(水)	平日 8時30分～20時 土、日 8時30分～17時 (祝日は除く、最終日は16時 まで)
沼津市	沼津教育会館ギャラリー (沼津市本字丸子町 752-11 TEL055-964-5500)	3月15日(火) ～31日(木)	8時30分～16時30分 (土、日、祝日は除く)

WEBギャラリー 公益財団法人静岡県学校給食会ホームページ <http://www.sgk.or.jp>